

お知らせ

記者発表資料

令和6年7月19日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、島根県政記者会、中国地方建設記者クラブ

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和6年度においても実験を実施する地域を公募し、中国地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	タイプ
島根県 奥出雲町	地方自治体におけるデータ活用によるEBPM型道路橋メンテナンスに係る社会実験	道路橋メンテナンスサイクルでデータ利活用が進んでいない「補修」に着目し、複数自治体で補修データを利活用・共有することで、管理水準に合う適切な補修を行う仕組みを構築し、現地実証により効果を検証する。	現地実証実験 タイプ (単年度)

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 道路部 地域道路課

082-221-9231 (代表)

【担当】

地域道路課

課長

あべ
安部

まなぶ
学

(内線 4611)

【担当者】 課長補佐

ふくしま
福島

たくじ
塚二

(内線 4613)